

平成26年度大分県基礎・基本定着状況調査ならびに

平成26年度全国学力学習状況調査の結果と分析について

平成26年10月9日

由布市教育委員会

本年度、4月15日に実施された「平成26年度大分県の学力定着状況調査」ならびに、4月22日に実施された「平成26年度全国学力学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。

1 学力調査結果の分析

(1) 小学校における学力の状況

「平成26年度大分県の学力定着状況調査」＜図1参照＞

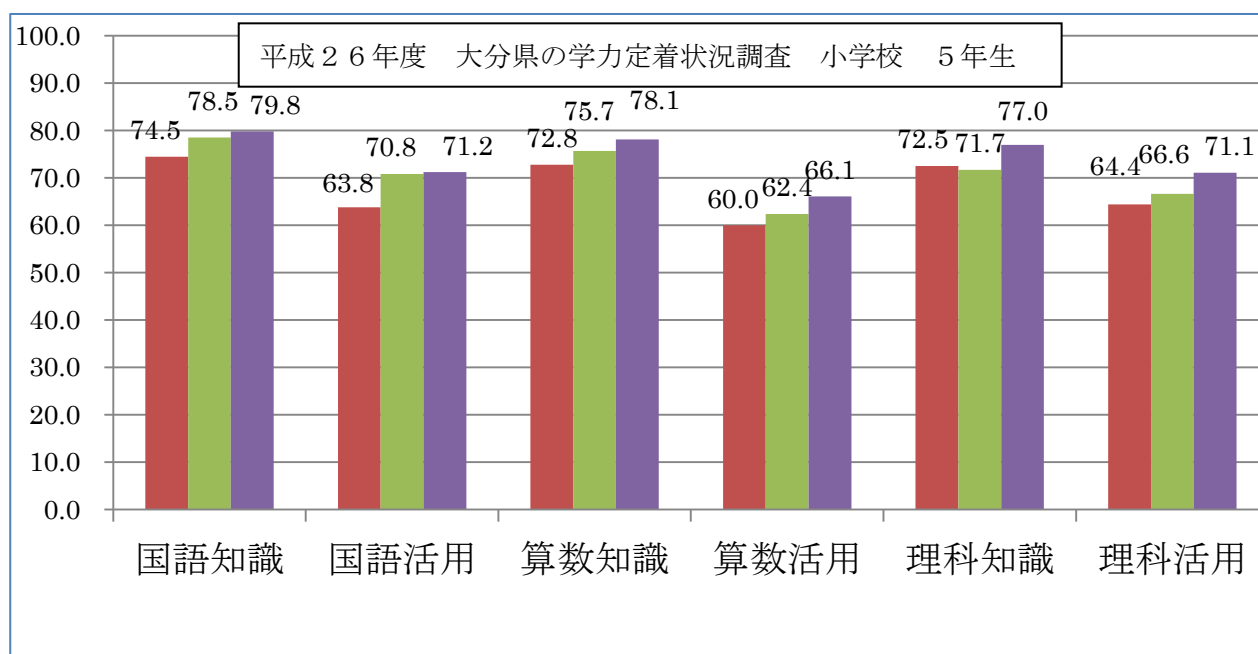
小学校では、第5学年で、国語・算数・理科の調査が実施されました。

○5年生では、理科知識を除く全ての教科で「目標値^{※注1}」を超えました。

○県の平均値にはもう少しというところなので、引き続き取組を充実させることが必要になります。

※注1 学習指導要領に示された内容について、正答できることを期待した児童生徒の割合。
多くのデータを基に、テスト作成業者が算出したもの。

＜図1＞ 教科別正答率「小学校5年」 ※棒グラフは左から目標値、由布市、大分県



「平成26年度全国学力学習状況調査」＜図2参照＞

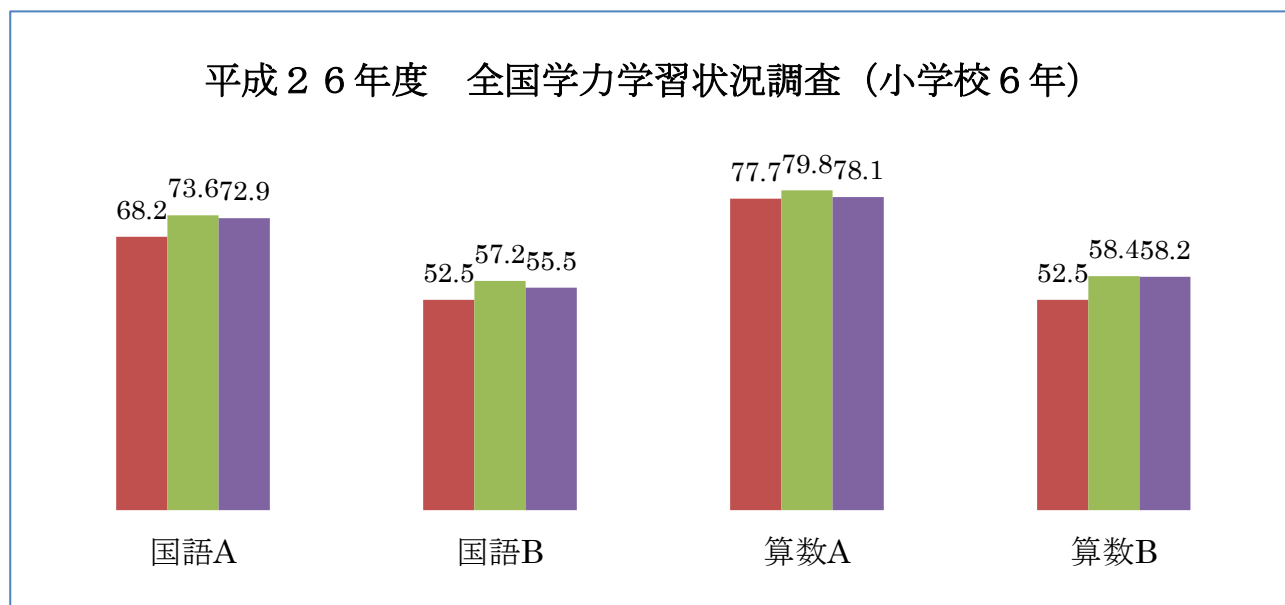
小学校では、第6学年で、国語・算数の調査が実施されました。

○6年生では、全ての教科で県や国の正答率を超えることができませんでした。

○昨年度の県調査からの推移を見ると、算数のAについては改善が見られました。

<図 2> 教科別正答率「小学校 6 年」

※棒グラフは左から由布市、県、全国



（２）中学校における学力の状況

「平成 26 年度大分県の学力定着状況調査」<図 3 参照>

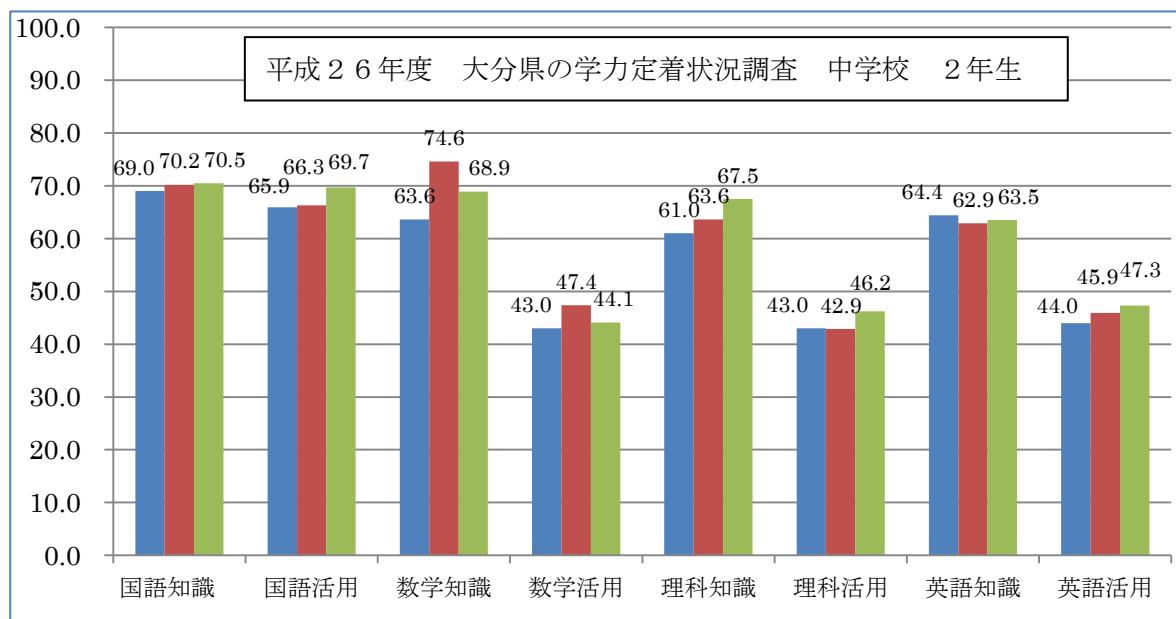
中学校では、第 2 学年で国語・数学・理科・英語の調査が実施されました。

○ 2 年生では、国語・数学・理科の知識・英語の活用で「目標値^{※1}」を超えました。

○ 特に数学においては、知識も活用もすばらしい結果をあげることができました。

<図 3> 教科別正答率「中学校 2 年」

※棒グラフは左から目標値、由布市、大分県



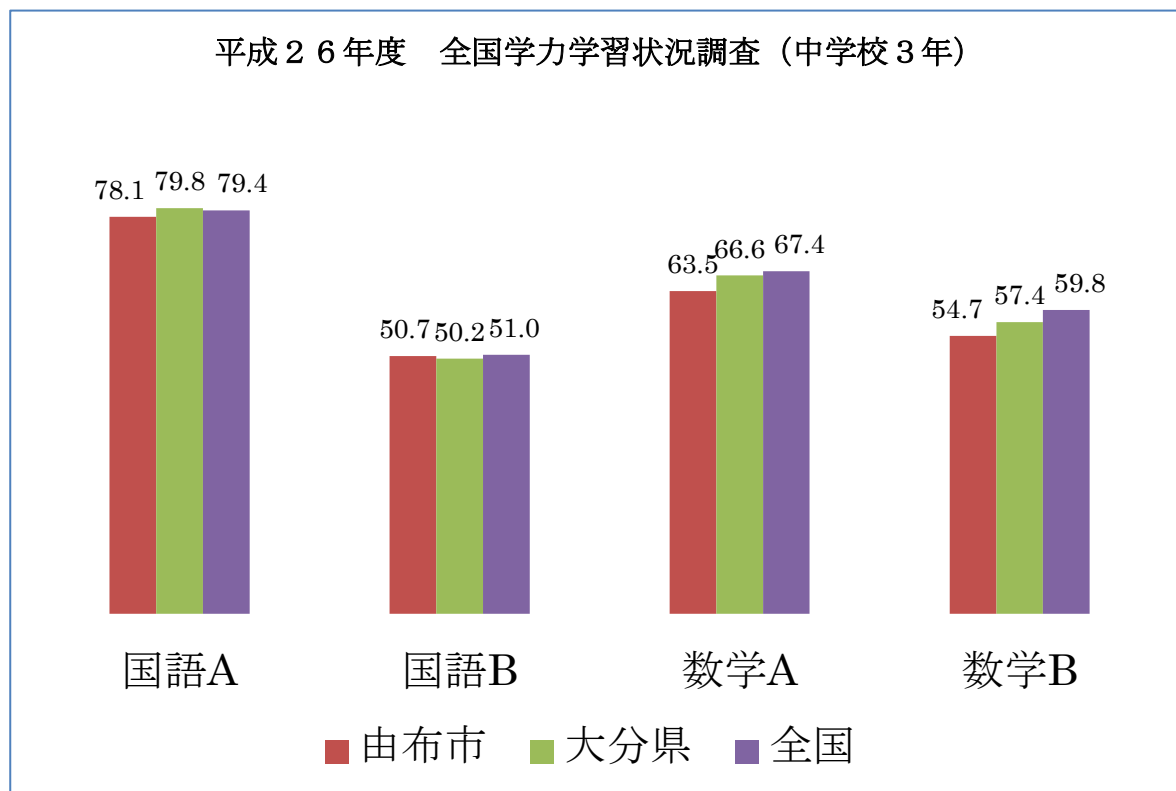
「平成26年度全国学力学習状況調査」＜図4参照＞

第3学年で、国語・数学の調査が実施されました。

○国語Bにおいて、県の値を上回りましたが、他の教科は若干県と全国の値を下回りました。

○おおむね、県や国の正答率との差は見られませんでした。

＜図4＞ 教科別正答率「中学校3年」 ※棒グラフは左から由布市、県、全国



（3）今後の課題

＊県調査および国調査から考えられる由布市共通の取組

- 県調査数学における達成率の高さ ＝ 子どもへの家庭学習・補充学習の丁寧さ
- 県調査小学校における改善傾向 ＝ 授業公開・教材検討会等の授業改善の成果
- 学年による結果の差の大きさ ＝ 学校全体で統一した取組の必要性

由布市では、1学期に学習規律の確立、2学期に授業改善、3学期に補充学習の取組を重点化して行ってきました。今後もその大きな方針は変えずにやっていくつもりです。ただ、補充学習の取組（家庭学習を含む）について、学校ごとや校種間で差が見られておりましたので、そこをもう一度見直していくつもりです。

授業改善については、県から示されている生徒指導の3機能を生かした授業づくりをベースに、新大分スタンダードの確立に向け学力向上支援教員や習熟度別授業推進教員、また、指導法工夫改善教員および指導教諭といったが学力向上に特化した教員を核として、組織的に取り組めるようにしていきます。

2 意識調査結果の分析

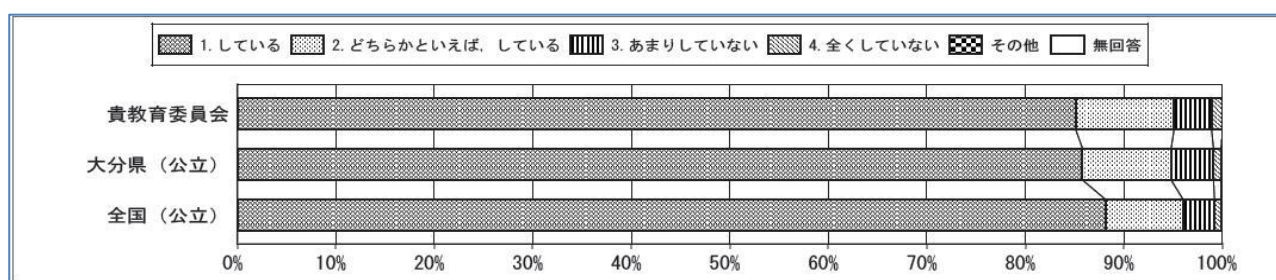
(1) 全国学力学習状況調査の児童・生徒質問紙からわかる状況

全国学力学習状況調査では、児童・生徒に様々な質問をしています。その様子からも学習習慣や生活習慣が推測されます。注目すべき点を紹介することで、保護者や地域の皆様にも知っていただき、よりよい学習習慣や生活習慣の形成に役立てたいと考えています。

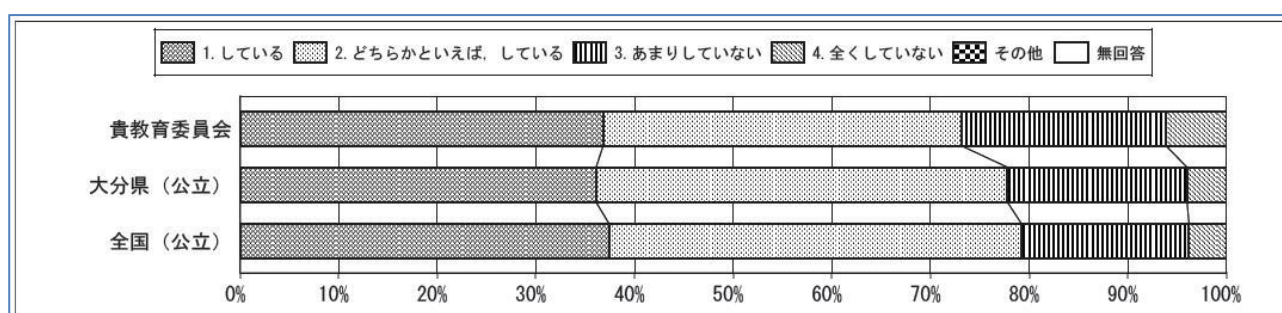
「小学校における学習習慣・生活習慣の状況」 小学校6年

① 基本的な生活習慣について

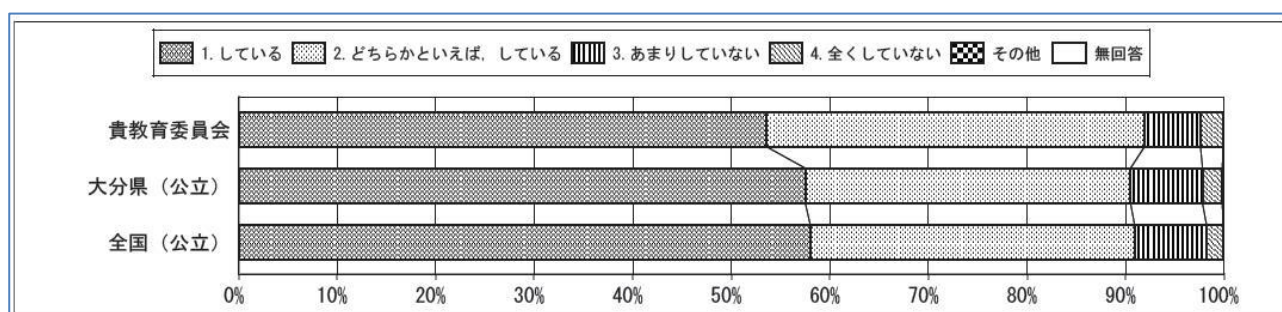
Q 1 朝食を毎日食べていますか



Q 2 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか



Q 3 毎日同じくらいの時刻に起きていますか

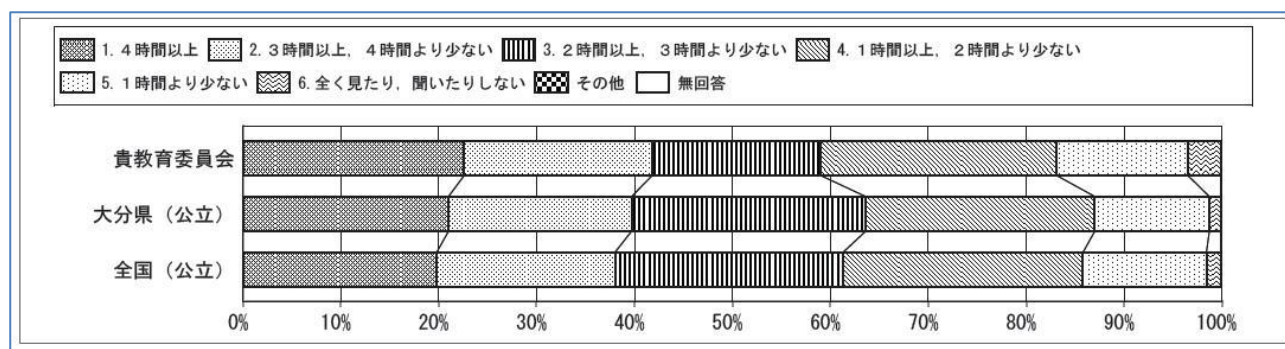


* 基本的な生活習慣は県や全国とあまり差がないようです。

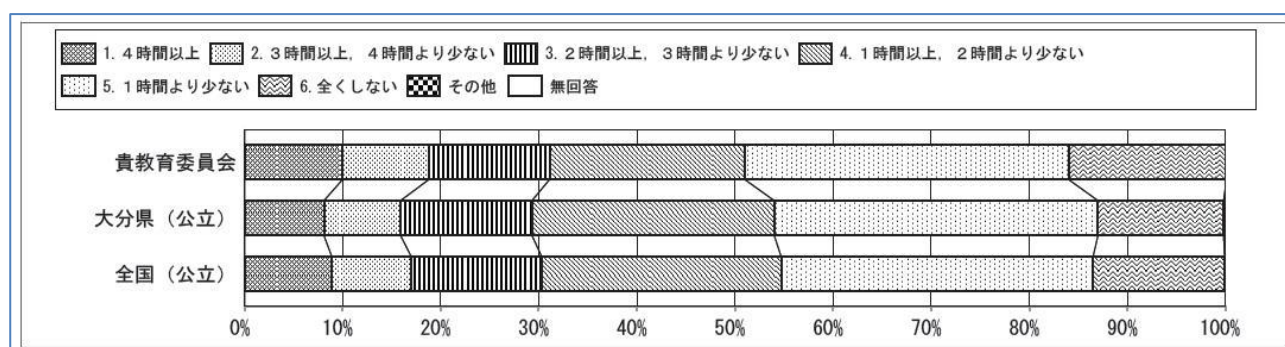
これは、昨年度の結果もほぼ同じでした。

* 若干気になるのが、就寝時刻をきちんと決めていないグループが、県や全国に比べ5ポイント近く多いことです。このことは改善が必要かも知れません。

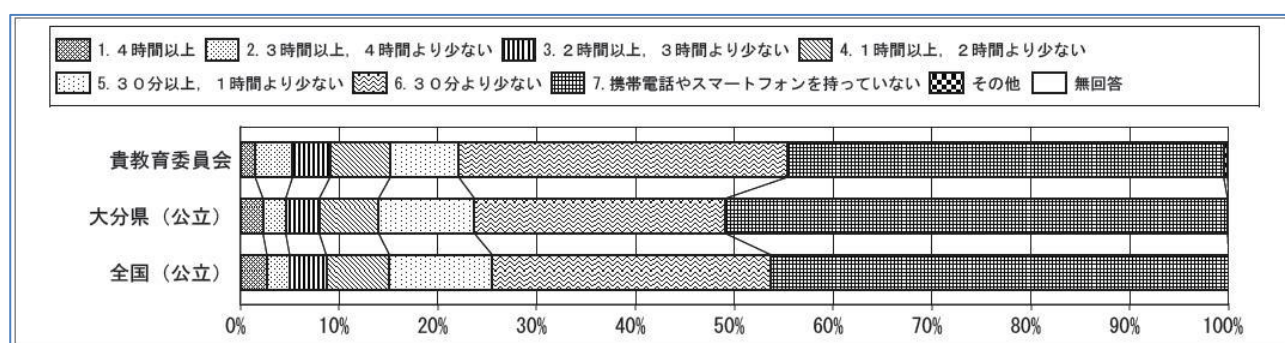
Q 4 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、テレビやDVDを見たり、聞いたりしますか。（テレビゲームをする時間は除く）



Q 5 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか（コンピューター、携帯・スマートフォンを含む）



Q 6 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、携帯やスマートフォンで、通話、メール、インターネットをしますか（ゲーム時間を除く）



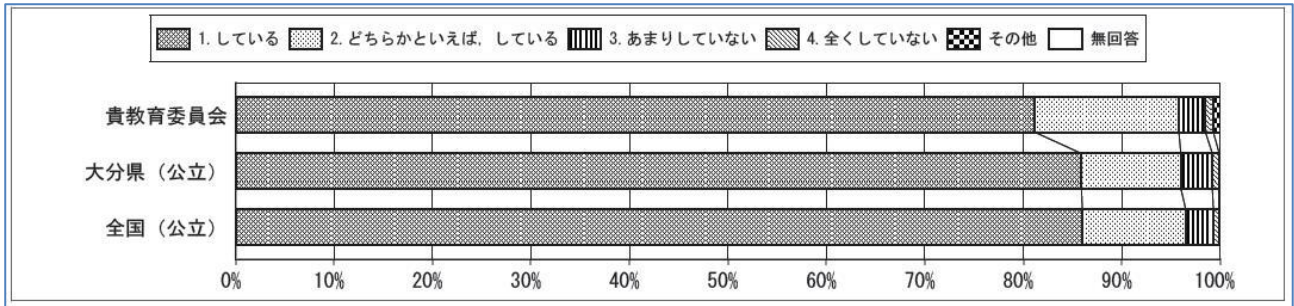
* これも県や全国とあまり差がないようです。

TVを見る時間については、県や全国よりも多い傾向にあります。

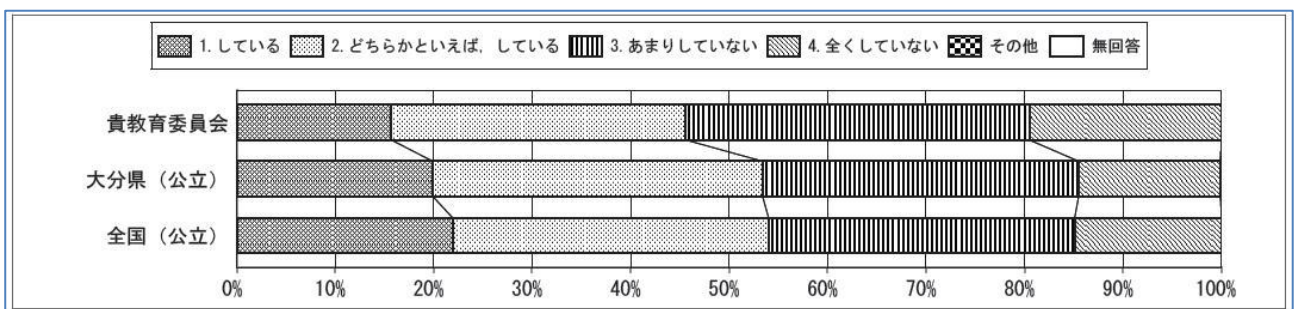
* 気になるのが、ゲームや携帯等に、2時間以上携わっている子どもが結構いるということです。全国的な傾向とはいえ、改善する必要がありそうです。

② 学習習慣について

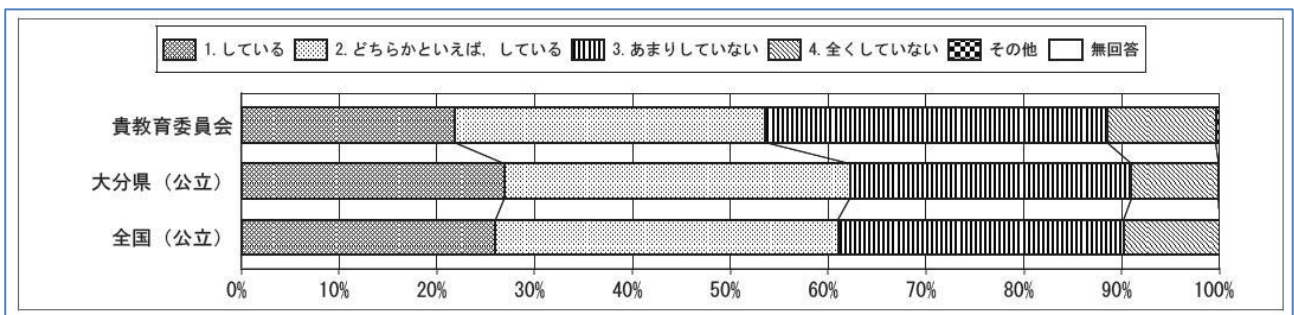
Q 7 家で学校の宿題をしていますか。



Q 8 家で学校の復習をしていますか



Q 9 家で計画を立てて勉強をしていますか



*昨年度調査では、県や全国に比べても家庭学習を結構やっているようでしたが、今年度は5%程度低いようです。

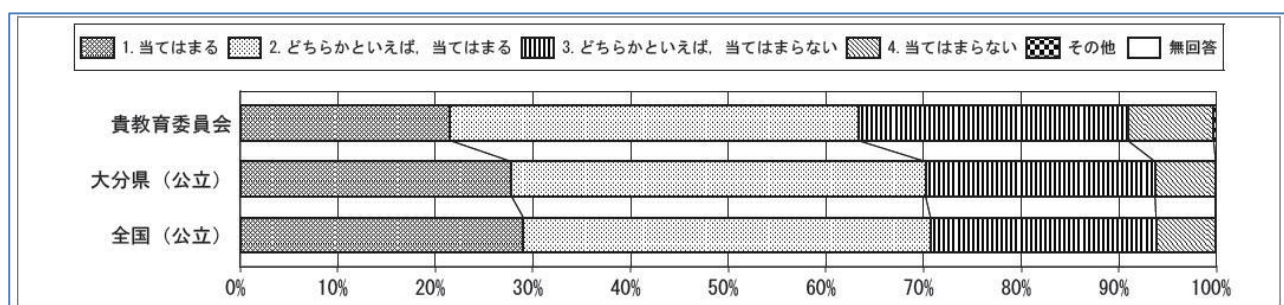
*授業の復習については県や全国に比べ、できていない子の割合が高いです。

このことは、昨年度に引き続きの課題といえます。復習を行うことで、学習の定着が図れますので、授業の復習をしていくことが由布市の課題となりそうです。

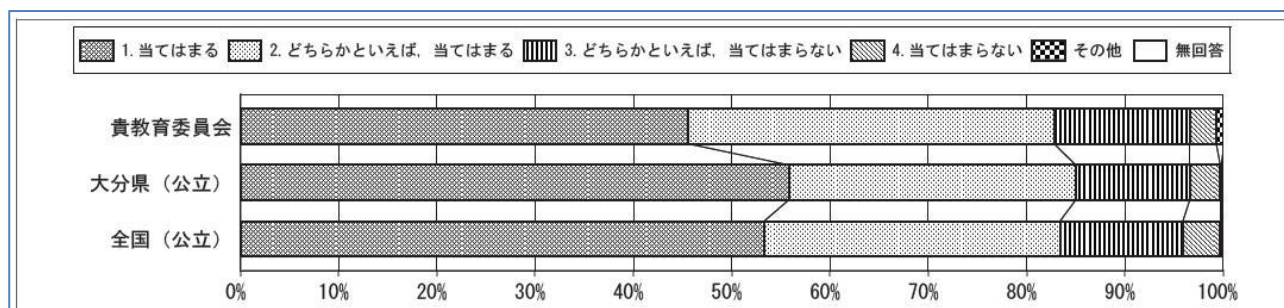
*家での過ごししかた（家庭学習も含め）を子どもが自立してどのように行っていく力をつけていくのかは、学校と家庭が協力して行う必要があります。

③ 授業改善について

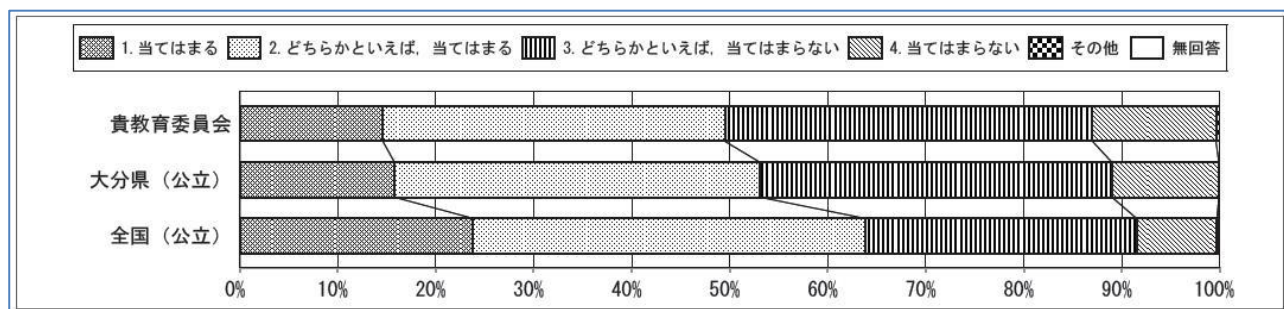
Q 1 0 国語の授業で自分の考えを書く時、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。



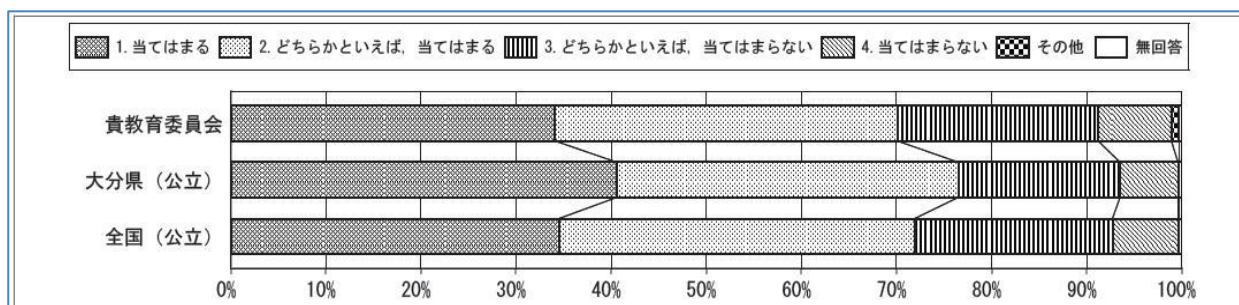
Q 1 1 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



Q 1 2 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



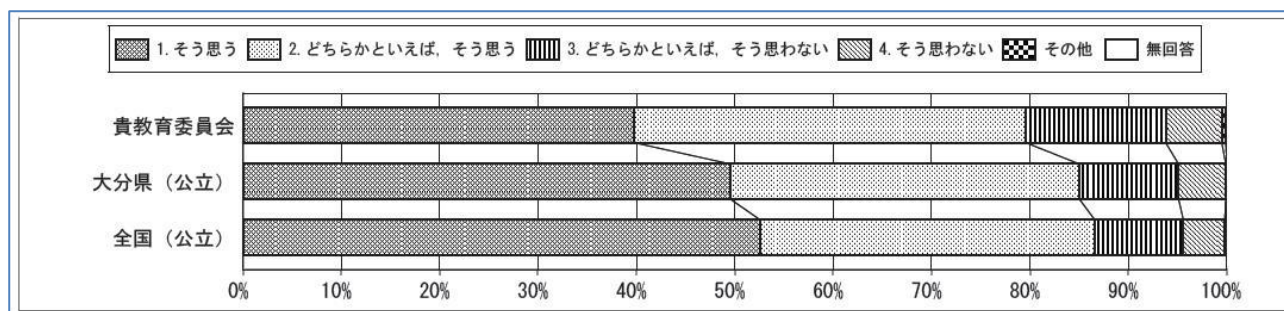
Q 1 3 5年生までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。



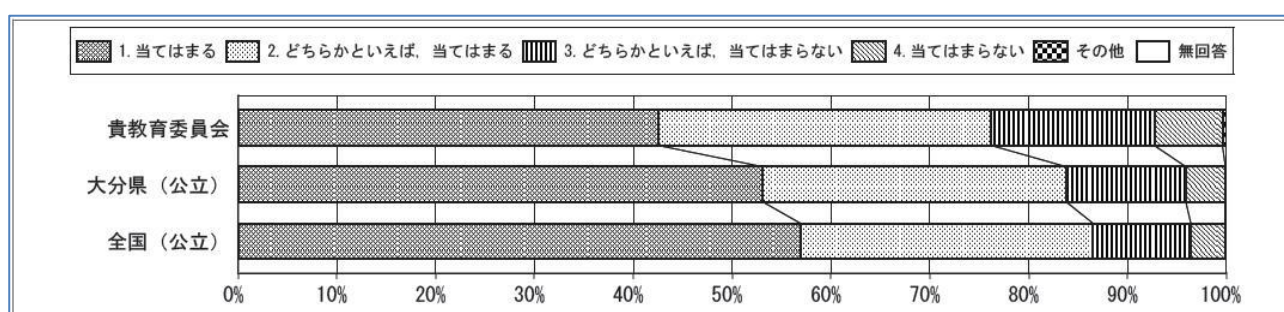
* 自分の考えを確立する。学習内容を振り返る活動を行う必要があります。

④ その他の項目について

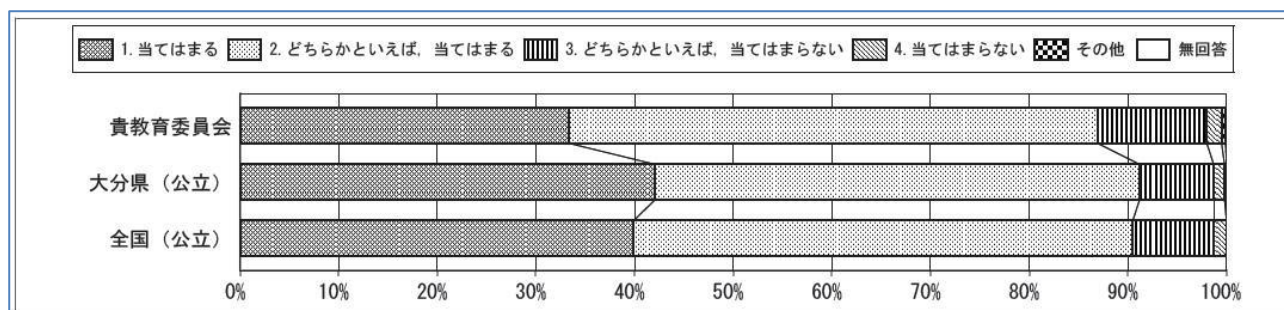
Q 1 4 学校に行くのは楽しいと思いますか。



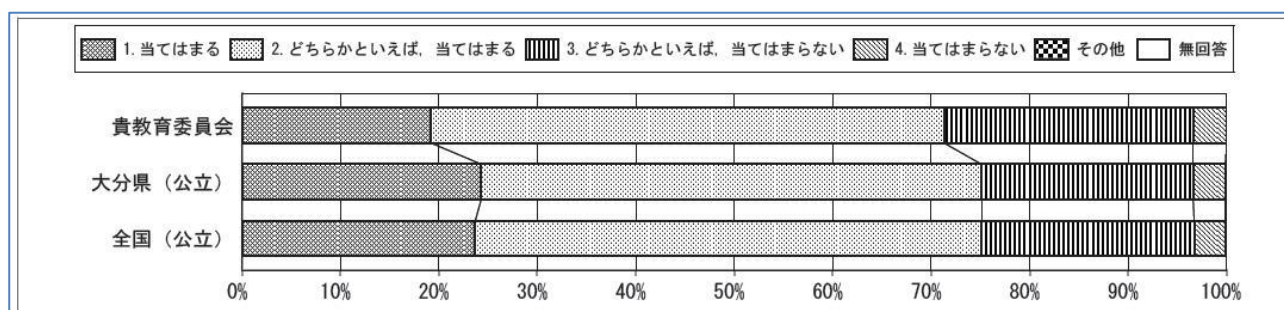
Q 1 5 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



Q 1 6 学校のきまりを守っていますか



Q 1 7 難しいことでも、失敗をおそれずに挑戦していますか

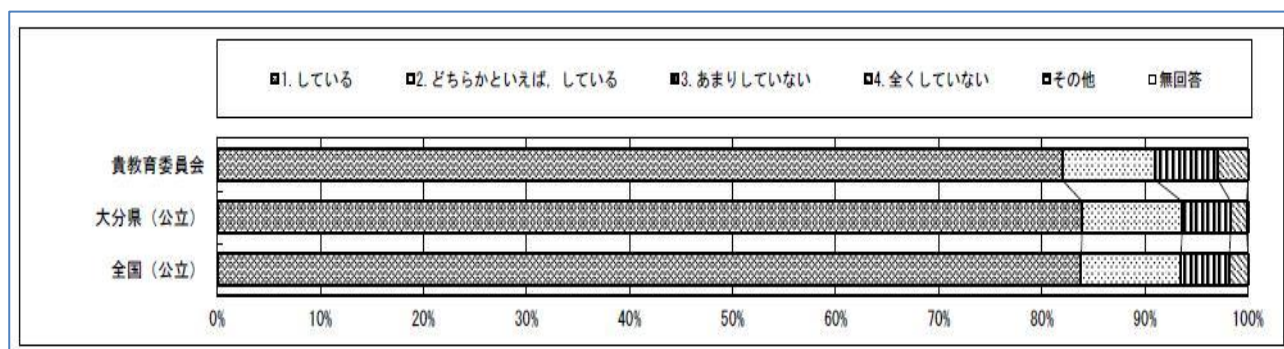


*難しいことに挑戦すること。きまりを守ること。みんなで何かをやり遂げる
こと。学校を楽しんでいること。このことは全て相関関係があると考えま
す。今後、学校生活のみならず、子どもたちを取り巻く環境全ての改善に取り
組んでいくことが大切と考えます。

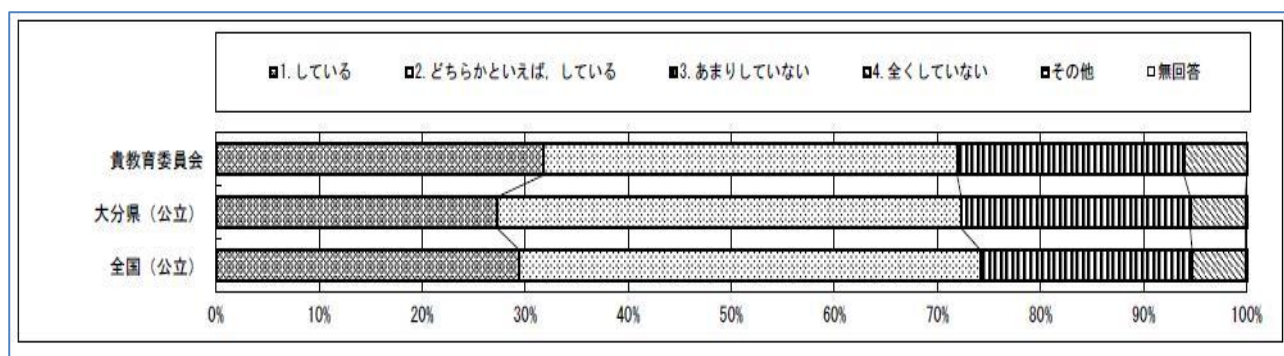
「中学校における学習習慣・生活習慣の状況」 中学校3年

①基本的な生活習慣について

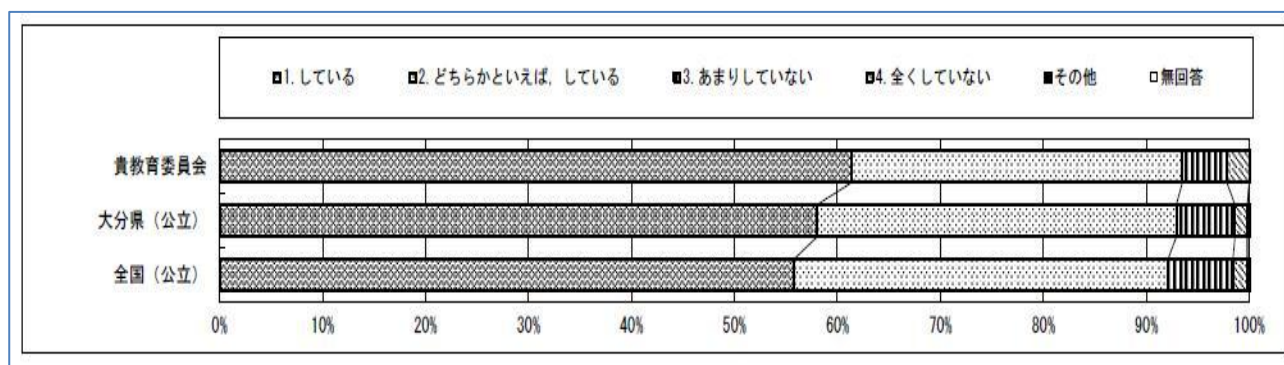
Q 1 朝食を毎日食べていますか



Q 2 毎日同じくらいの時刻に寝ていますか



Q 3 毎日同じくらいの時刻に起きていますか

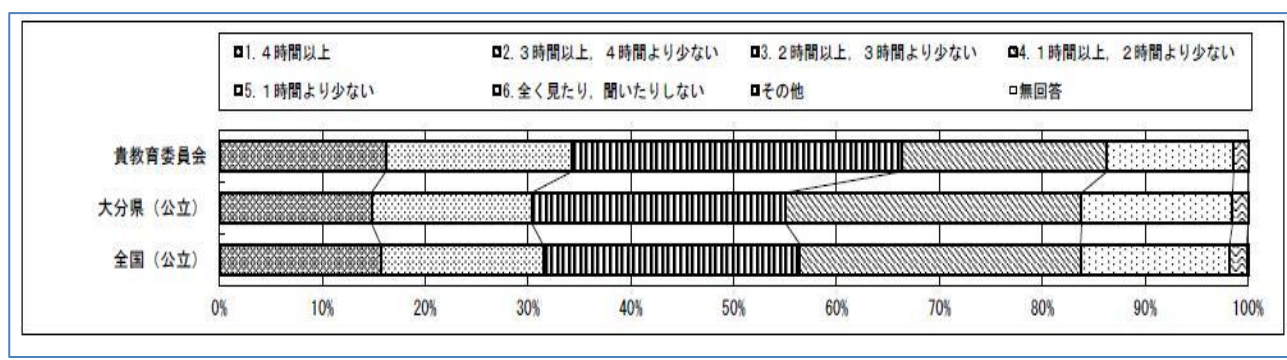


* 基本的な生活習慣は県や全国とあまり差がないようです。

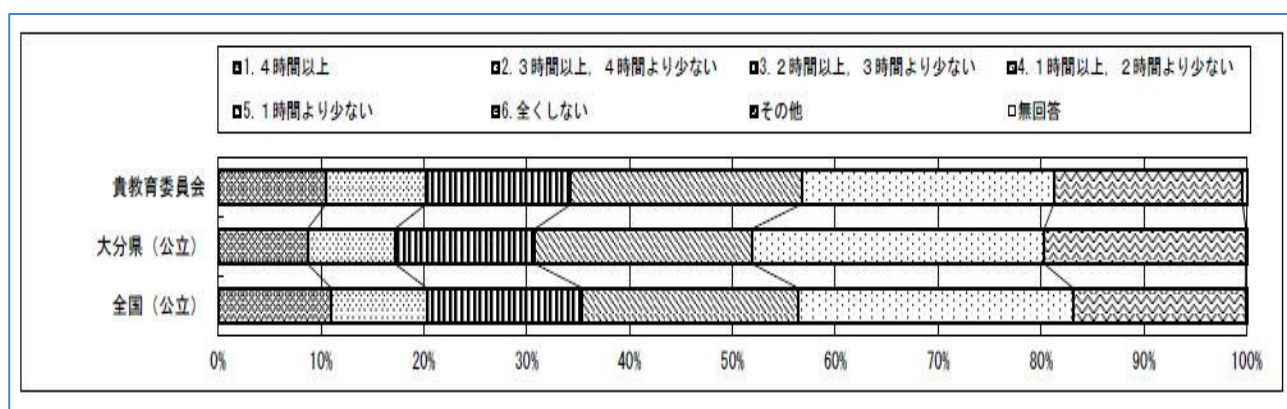
これは、昨年度の結果もほぼ同じでした。

* どちらかという、県や全国に比べ基本的な生活習慣はついているようです。

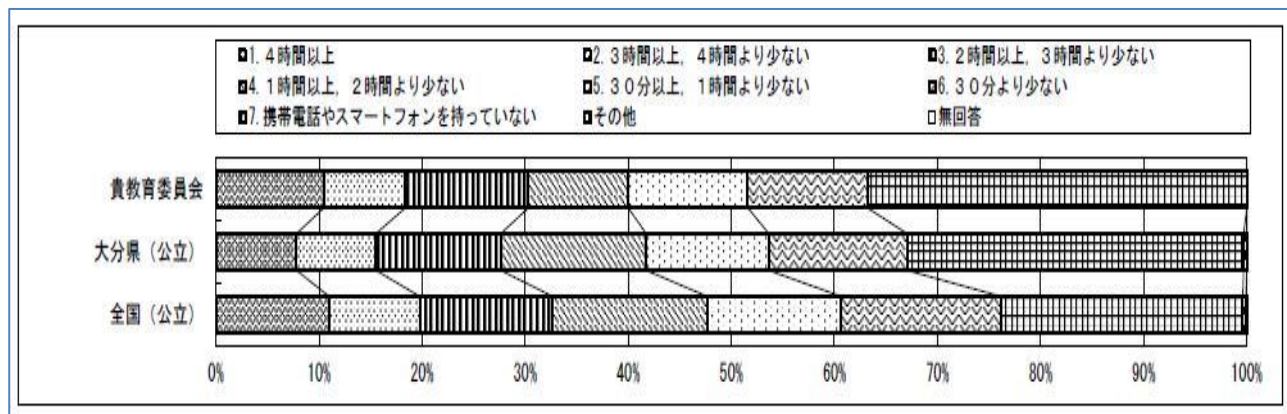
Q 4 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、テレビやDVDを見たり、聞いたりしますか。（テレビゲームをする時間は除く）



Q 5 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか（コンピューター、携帯・スマートフォンを含む）



Q 6 普段（月～金）、1日あたりどのくらいの時間、携帯やスマートフォンで、通話、メール、インターネットをしますか（ゲーム時間を除く）



* これも県や全国とあまり差がないようです。

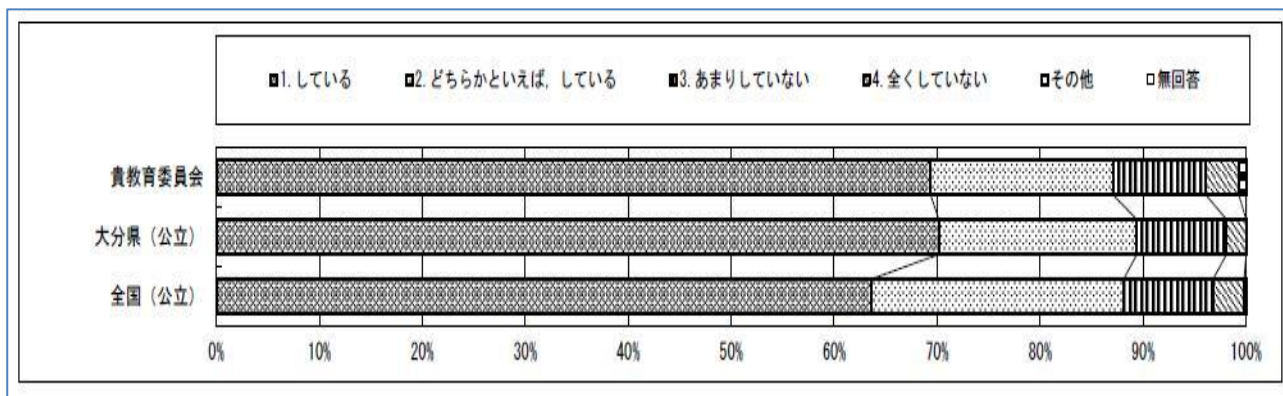
TVを見る時間については、2時間以上視聴する子どもが県や全国よりも多い傾向にあります。

* 気になるのが、ゲームや携帯等に、2時間以上携わっている子どもが結構いるということです。全国的な傾向とはいえ、改善する必要があるようです。

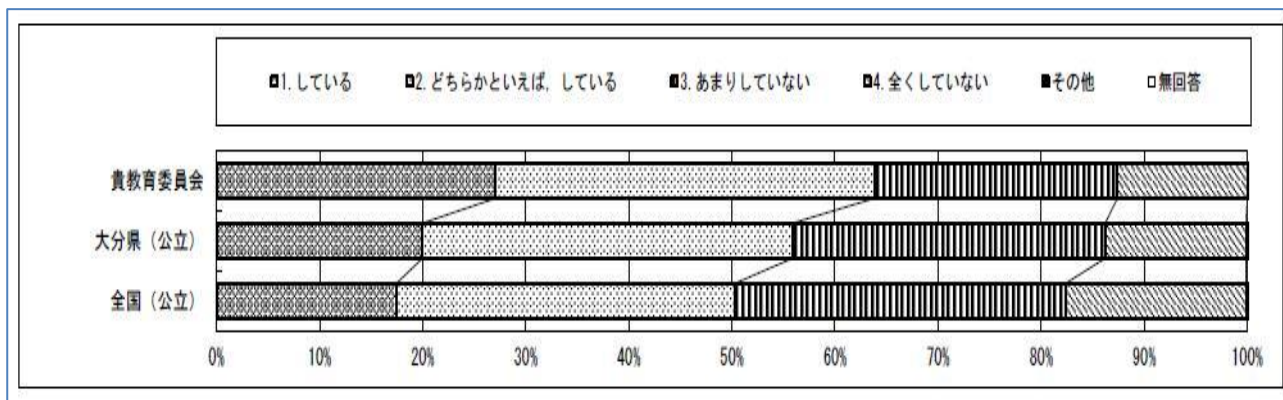
特に4時間以上関わっている子が、10%（1割）います。生活が崩れていることが予想されます。

② 学習習慣について

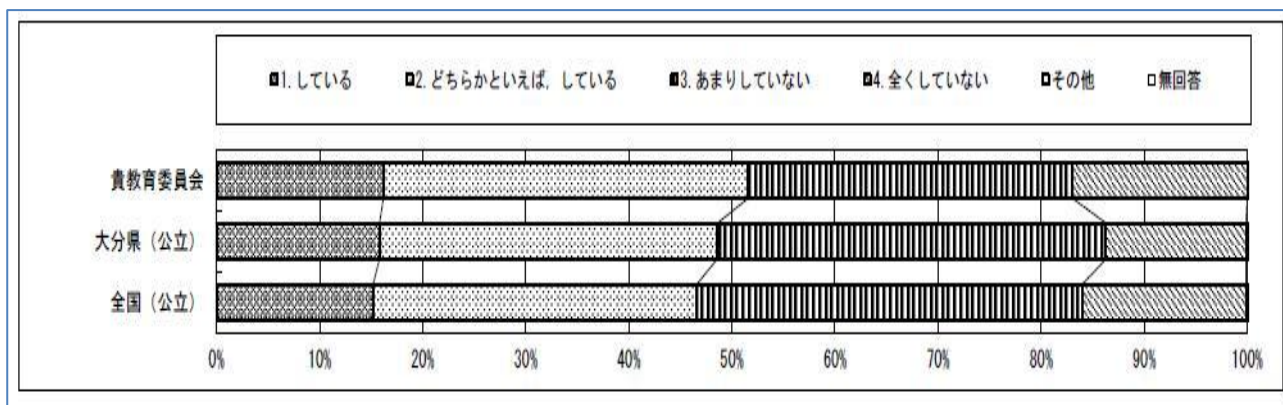
Q 7 家で学校の宿題をしていますか。



Q 8 家で学校の復習をしていますか



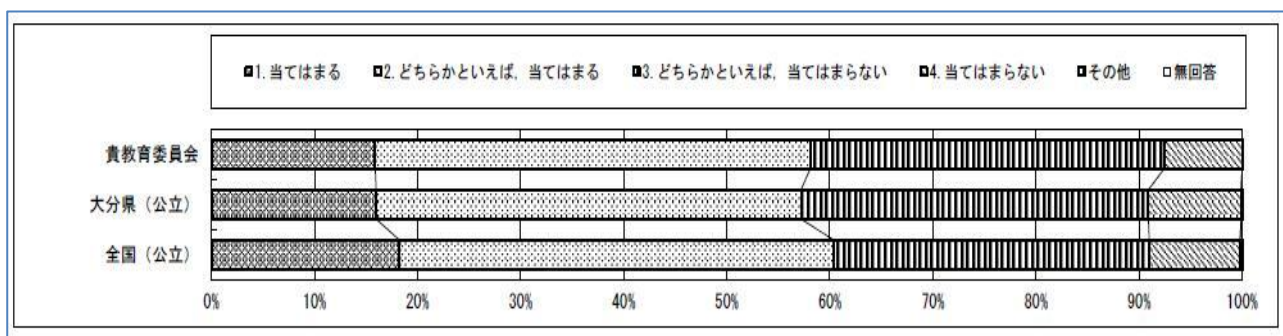
Q 9 家で計画を立てて勉強をしていますか



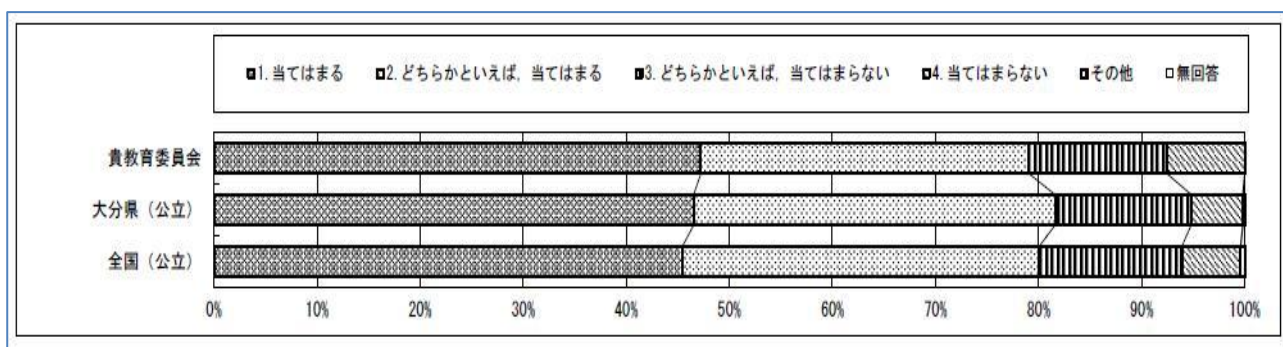
*家庭学習のあり方については、県や全国と比べても定着の様子が見られます。
特に復習の時間が良くとれているようです。

③ 授業改善について

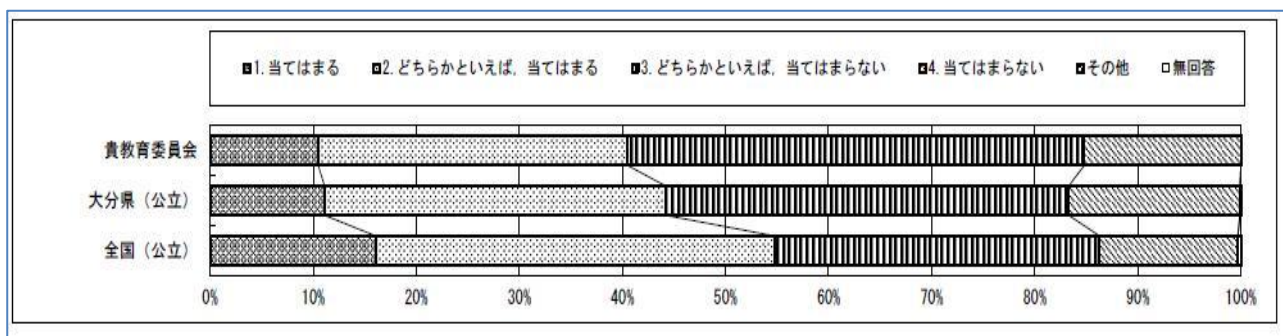
Q 1 0 国語の授業で自分の考えを書く時、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか。



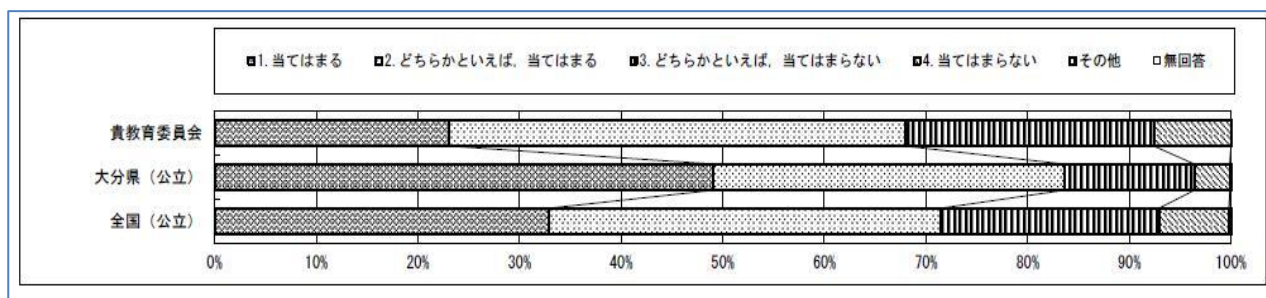
Q 1 1 数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



Q 1 2 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



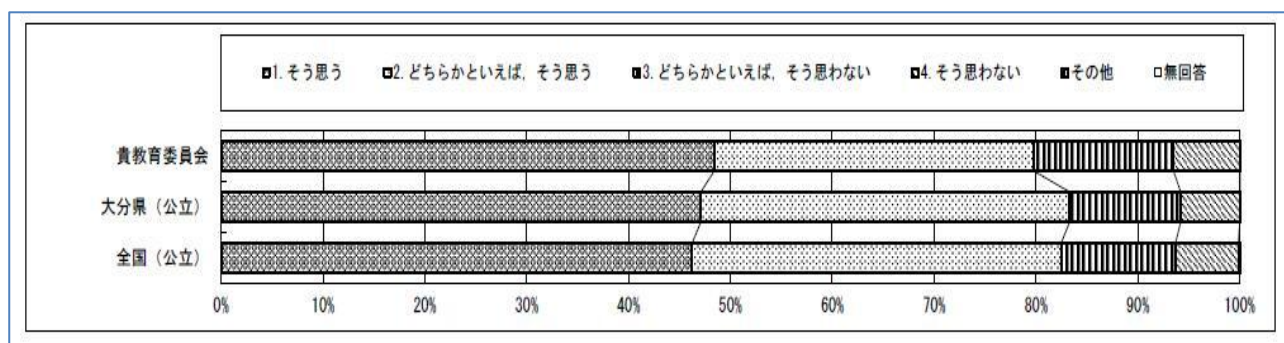
Q 1 3 授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか。



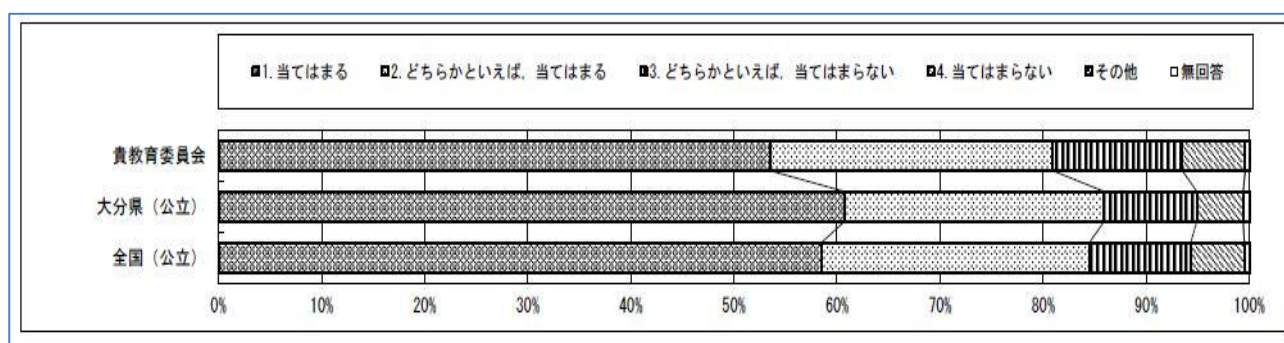
*特に授業の目標を子どもと共有すること、情報を活用する授業に取り組むことが必要です。

④ その他の項目について

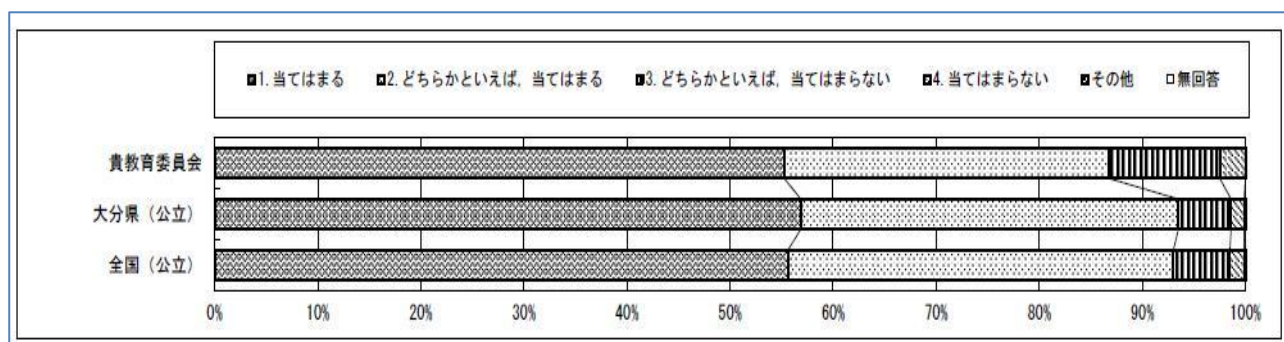
Q 1 4 学校に行くのは楽しいと思いますか。



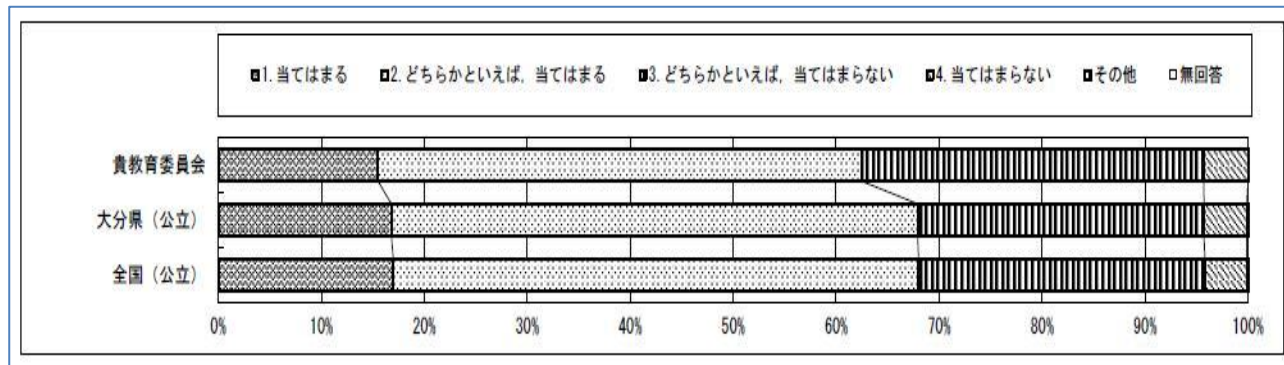
Q 1 5 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



Q 1 6 学校のきまりを守っていますか



Q 1 7 難しいことでも、失敗をおそれずに挑戦していますか



* 難しいことに挑戦すること。きまりを守ること。みんなで何かをやり遂げること。学校を楽しんでいること。このことは全て相関関係があると考えます。中学校は、県や国の結果とあまり変わらないようです。

3 今後の「学力向上」に向けて

(1) 由布市の取組の重点に加え、家庭との連携を図ること。

学校を中心とした取組は、今年の結果を踏まえてもあまり変えるつもりはありません。それというのも、市の立てた方針がまだ十分に位置付いているとは言えないからです。今後も学期ごとの重点化を図りながら、取組の充実に向けて精一杯努力を続けます。

しかしながら、今後は家庭との連携も一層密にしなければならない状況が出てきました。一つは、TV等の視聴時間、ゲームの時間、インターネットやメール（ライン）の時間です。これについては、一部の子どもたちが、かなりの時間を費やしており、学習への意欲はもとより、生活の乱れにつながっている実態が見えてきました。

このことには、家庭との連携を図りながら組織的に対応していく予定です。

(2) PDCAサイクルを充実させること。

分析した結果を、改善に生かさなければ意味はありません。今年度も学校ごとに調査結果を分析していますが、その後の取組にどう生かしていくのか、市・学校が一体となってその検証を行っていこうと思います。

幸い、県の結果にはよい兆しが見えてきています。今後ますます結果がよくなるよう取組をすすめてまいります。